

公益社団法人愛知県医師会 第27回(定例)理事会議事録

開催日時：平成26年12月11日(木) 午後2時30分～午後4時40分

開催場所：愛知県医師会館4階理事会議室

出席者

会長(代表理事)／柵木 充 明

副会長(代表理事)／山本 楯 伊藤 宣 夫 横井 隆

理事／市川 朝 洋 吉田 貴 伊藤 健 一 城 義 政 大輪 芳 裕

西山 朗 檜尾 富 二 伊藤 富 士 子 瀬 瀬 雅 明 細 川 秀 一

森 孝 生 城 卓 志 野 田 正 治

監事／岩瀬 敬 紀 可世木 成 明 榊 原 一 基

代議員会議長／水野 和 夫

代議員会副議長／川上 雅 正 杉 田 洋 一

欠席者 理事／加藤 雅 通 樋口 俊 寛

議事録作成者 横地 宏 和

議長は、定款第39条第2項により、柵木充明会長(代表理事)が務める。

本日の理事会は、出席者23名(うち理事17名)で、理事現在数19名の2分の1以上(10名)の出席があり、定款第39条第6項の決議を行うに必要な過半数に達していることを確認した。

議事進行に先立ち、柵木会長より挨拶。

議 事

一承認事項一

1. 庶務関係事項について

(1) 後援並びに共催について

①豊田加茂医師会の行う日医認定産業医研修会〔H27.2/4(水)〕への共催について

②愛知県言語聴覚士会(会長 鈴木美代子)の行う第10回愛知県言語聴覚士会総会・学術集会〔H27.6/7(日)〕の後援について

市川理事より、1-(1)-①～②について一括承認を求め、承認された。

(2) 愛知県主催の第1回東海三県小児在宅医療研究会〔H27.3/8(日)〕の後援について

市川理事より説明があり、承認された。

(3) 東京大学大学院医学系研究科医療安全管理学講座(特任教授 児玉安司)主催の「平成26年度 医療安全支援センター総合支援事業『医療安全支援センタージョイントミーティング(JM)全国大会』への講師派遣依頼について

市川理事より説明があり、本会医療安全支援センター(苦情相談センター)委員会の宮治眞顧問の派遣が承認された。

(4) 「医療経営と日常診療を学ぶ会」への講師派遣依頼について

市川理事より説明があり、樫尾理事の派遣が承認された。

(5) 新たな専門医制度に係る協議会委員の就任について

市川理事より説明があり、柵木会長の就任が承認された。

2. 委員会・部会、講演会等(本会主催分)の開催について

柵木会長より、以下のNo. 1~5の本会主催の委員会・部会、講演会等の開催について一括承認を求め、承認された。

No.	開催日	名称	開催場所	担当理事
1	H27. 1/13(火)	第5回愛知県医師会地域医療政策研究機構	5階医師連盟会議室	伊藤(健)理事 大輪理事
2	H27. 1/19(月)	病院の認知症対応力向上事業 第9回 モデル事業企画支援会議	5階医師連盟会議室	野田理事 樋口理事
3	H27. 2/13(金)	愛知県医師会地域医療政策研究機構講演会	未定	伊藤(健)理事 大輪理事
4	H27. 3/7(土)	第33回救急医療・災害医療シンポジウム	愛知県歯科医師会館	城(義)理事 細川理事
5	*H27. 4/4(土)	日医生涯教育協力講座セミナー「COPD診療にいかに取り組むか」	ミッドランドホール	森理事 城(義)理事

*は共催・協賛等

3. 「マラソンフェスティバルナゴヤ・愛知2015」[H27. 3/8(日)]の医師派遣について

城(義)理事より説明があり、参加者への費用弁償は主催者負担とし、名古屋市医師会を除く県下各医師会へ協力医師を募ることが承認された。

城(義)理事より、協力医師には、県知事の感謝状を贈呈してもらえると参加者の意欲が沸くのではないかという意見があると発言された。

杉田副議長より、名古屋市医師会としては、協力医師は派遣しないことにしたと発言された。

瀨瀬理事より、協力医師には日医生涯教育講座の点数を付与してはどうかと発言され、柵木会長より、技術的な問題等はあるが、1つの案として考えると発言された。

4. 医療安全支援センター(苦情相談センター)委員会委員の変更について

大輪理事より説明があり、標記委員会委員の変更が承認された。

5. 難病相談室専門医の変更について

大輪理事より説明があり、標記専門医の変更が承認された。

6. 難病指定医、協力難病指定医研修事業の委託について

大輪理事より説明があり、愛知県の委託事業である難病指定医、協力難病指定医研修事業委託の受諾が承認された。

柵木会長より、今回の委託は受けるが、難病相談事業全体としては赤字であるので、愛知県と協議するよう大輪理事へ依頼された。

7. 社会保険診療報酬審査委員会委員(診療担当者代表)の推薦について

樫尾理事より説明があり、審査委員の辞任に伴い、愛知県内科医会より推薦された後任委員の推薦が承認され、また、名古屋市の委員については、各区からバランスよく推薦してもらうことにしたと発言された。

—協議事項—

8. 会員表彰(案)について

市川理事より説明があり、平成27年3月14日(土)に行われる第173回(臨時)代議員会にて7名の先生方の表彰を行うことが承認された。

9. 難病研究者表彰(案)について

市川理事より説明があり、平成27年3月14日(土)に行われる第173回(臨時)代議員会にて4名の先生方の表彰を行うことが承認された。

市川理事より、当日欠席される受賞者が多いので、受賞条件をつける等の対応を考えるべきであると発言され、柵木会長より、難病研究者表彰は、永らく続いているが、他の項目で表彰すること等を検討するよう市川理事へ依頼された。

10. 日本医師会医師資格証発行に関する地域受付審査局(LRA)の設置について

市川理事より、日本医師会の医師資格証発行業務として、地域受付審査局(LRA)を本会に平成27年2月より設置し、県下の政令指定都市、中核市にある5地区医師会には、開設時期についてはそれぞれの判断に委ねた上で設置していただく。また、審査・入力業務を行う施設可能な部屋を本会館内に設置する旨説明され、承認された。

柵木会長より、医師資格証の発行を県医師会として積極的に干渉していくわけで

はなく、希望者には発行出来る体制をつくるということであると発言された。

1 1. 入会金の徴収猶予申請について

西山理事より説明があり、名古屋市医師会より申請のあった入会金徴収猶予申請が承認された。

1 2. その他

—報告事項—

【日本医師会、各医師会、中部医師会連合等会議について】

1. 中部医師会連合第6回常任委員会〔12/3(水)〕について

(中部医師会連合主催：マリオットアソシアホテル)

柵木会長より、母体保護法指定医師研修会の広域化については、東海3県で進め、その後、北陸にも拡大していければそのようにしていくということになった。5年後に医学会総会が名古屋で開催されるが、名称をどうするか検討し、中部でということになったが、範囲が広いのもう少し検討することになっている。また、その他事項にて、「東海北陸厚生局に対する申込書」について報告を行ったと報告された。

山本副会長より、福井県は厚生局の管轄が違うのか質問され、樫尾理事より、福井県は近畿の管轄であると回答され、また、「東海北陸厚生局に対する申込書」の作成の経緯について説明された。

2. 医事法関係検討委員会〔12/5(金)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

柵木会長より、ご自身が委員長に選任され、検討では、既に医療基本法については骨格が出来ていることから、本委員会で何を検討するか議論し、医療法の中で問題となる、応召義務や医療の不確実さ等の問題点を抽出して検討することになったと報告された。

伊藤(健)理事より、基本法という様々な疾病の法律が制定されているが、それぞれの基本法と医療法の関係について議論はされるのか質問され、柵木会長より、名称も含めて検討をしていくので、何か意見があれば理事会で提案するよう役員へ依頼された。

3. 第2回産業保健委員会〔12/5(金)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

西山理事より、ストレスチェック制度に関する検討会報告書(案)の問題点について説明され、また、厚生労働省からの話より、地産保事業の実施内容について、県と国との方針で意思疎通がうまくいっていないことがあり、その内容について説明された。

山本副会長より、ストレスチェック制度に関する検討会報告書の問題点について、結果を事業者へ提供してはならないということについて質問され、西山理事より、全体の傾向は事業者へ提供してよいと回答された。

伊藤(健)理事より、ストレスチェックの集計は誰が行うのか質問され、西山理事より、一定以上の研修を受けた看護師や精神保健福祉士等が行うことになると回答された。

柵木会長より、地産保は、事業所に訪問し指導をするということになっているのか質問され、西山理事より、厚生労働省は、労働者健康福祉機構を通じて全県に指示をしたと言っているが、再度、年内に通知を出すと話をしていたと回答され、

山本副会長より、国は産業保健事業を1本化したが、未だに地産保の地域窓口と産業保健総合支援センターには距離があると発言された。

杉田副議長より、事業所訪問は民主党政権時代に無くなってしまい、今は事業所との繋がりが無くなっているため、急に実施しろと言われても無理であると発言された。

4. 平成26年度家族計画・母体保護法指導者講習会〔12/6(土)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

伊藤(富)理事より、プログラムに沿って会が進行し、講演(妊娠・出産から子育てへの切れ目ない支援システムの構築)とシンポジウム(生殖補助医療の法制化に向けた取り組み)が行われたと報告され、その内容について資料に基づき説明された。

可世木監事より、生殖補助医療の法制化に向けた取り組みについては、問題点はたくさんあるが、いい方向に行くことを願っていると発言された。

【本会関係会議について】

5. 第4回愛知県医師会地域医療政策研究機構〔12/1(月)〕について

(801会議室)

伊藤(健)理事より、本機構の略称を「愛医研」とすることになった。また、次回で医療圏の検討が一回りするもので、どこの医療圏に絞るか協議して決める予定であると報告された。

6. 健康教育委員会〔12/3(水)〕について

(804会議室)

吉田理事より、平成26年11月の健康教育講座について報告し、平成26年12月から平成27年3月までの予定を確認した。また、あいち健康ナビホームページ運営状況について協議したと報告された。

7. 健康教育小委員会〔12/4(木)〕について

(804会議室)

吉田理事より、委員長に宇野先生、副委員長に若松先生が就任され、「あいち健康ナビ」ウェブページについての現状確認をし、デザインやコンテンツ内容等の充実に向けて、ビデオ健康塾や健康コラムについて協議したと報告された。

柵木会長より、健康コラムについて質問され、吉田理事より、医療に関するトピック的な記事を900字程度で掲載するものであり、今後は、一般のライターや会員に書いていただこうと考えていると回答された。

8. 勤務医部会幹事会〔11/26(水)〕について

(801・802会議室)

伊藤(富)理事より、勤務医師協、ドクターバンク、全国医師会勤務医部会連絡

協議会について報告を行った後、フリートークにて「新たな専門医制度」について取り上げ、各診療科における研修プログラムや問題点について情報交換を行った他、新たに設けられる「総合診療医」について意見交換したと報告された。

9. 救急委員会〔12/2(火)〕について

(7 階研修室)

城（義）理事より、アンケート調査「休日診療所における救急患者実態調査」について、患者年齢の区切りがそれぞれの地区で違うので統一した方がよいという意見があり、また、協議では、シンポジウムについて検討したと報告された。

10. 救急委員会小委員会〔12/2(火)〕について

(7 階研修室)

城（義）理事より、第 33 回救急医療・災害医療シンポジウムについて検討がなされたと報告された。

柵木会長より、シンポジウムのテーマについて質問され、城（義）理事より、テーマは「救急・災害医療におけるシミュレーション学習の実際」であると回答された。

11. 愛知県医師会無線システム災害想定訓練〔12/4(木)〕について

(岡崎市医師会)

城（義）理事より、今回は、岡崎市医師会を災対本部として、東名高速道路における多重衝突事故を想定した訓練を実施した。参加機関の内訳は、医師会 13 機関、災害拠点病院 9 機関、基幹病院 7 機関の合計 29 機関であり、無線交信、広域災害システム (EMIS) への入力訓練、メール・FAX での情報収集も併せて行ない、1 機関（無線機の故障）を除き、滞りなく終了することが出来たと報告された。

12. 医療安全支援センター(苦情相談センター)委員会〔11/25(火)〕について

(6 階研修室)

大輪理事より、平成 26 年 10 月分事例報告・検討を行い、新規事例 96 事例、継続相談 15 事例 49 回の総計 146 回(歯科 1 事例含む)について、大腸内視鏡検査、説明不足、診断書料、診療報酬の請求ミスについて報告。破水時の対応、白内障手術後の経過について協議を行ったと報告された。

13. 調査室委員会〔12/2(火)〕について

(5 階医師連盟会議室)

大輪理事より、ナースセンターホームページ改善のための調査結果について意見交換を行った。セルフメディケーションに関して、「薬局・薬剤師を活用した健康方法拠点推進事業」、薬局での自己採血の検査についての説明と同意書案について資料提供し意見交換を行った。また 11 月 17 日から 11 月 28 日までに MEDIFAX に掲載された記事について各担当委員よりテーマ別に解説し、意見交換を行ったと

報告された。

1 4. 産業保健部会幹事会〔11/28(金)〕について
(6 階研修室)

西山理事より、産業保健関係通知について説明をし、また、第 36 回産業保健活動推進全国会議の報告を、当日出席した委員よりしていただいたと報告された。

1 5. 社保指導委員会〔11/25(火)〕について
(801～803 会議室)

樫尾理事より、東海北陸厚生局が実施する指導監査報告に加え、審査支払機関の取り組みなどに関する進捗説明および意見交換を行ったと報告され、また、在宅医療の研修については、まだ未受講の会員もいると説明された。

野田理事より、来年 2 月に研修を予定し、現在は講師を選定中である。10 月に開催した研修会と同じテキストを使用して座学を行えばよいが、会場が 150 名しか入らないので、まだ全員受講出来るわけではないと発言された。

1 6. 男女共同参画委員会〔12/4(木)〕について
(801 会議室)

伊藤(富)理事より、12月21日(日)開催予定の「女性医師ライフを考える講演会」の集客方法及び本委員会が行う次回アンケート内容(H27.6実施予定)について協議がなされた。また、宮治委員の紹介により、法務省名古屋矯正管区職員 2 名が来館し、男女共同参画の側面から見た「矯正医官」としての働き方について、各委員に紹介したと報告された。

1 7. 環境衛生委員会〔12/2(火)〕について
(501 会議室)

瀬瀬理事より、始めに県衛生研究所の皆川先生よりエボラ出血熱・今期のインフルエンザの流行についての報告があり、その後新型インフルエンザ等対策事業についての行動策定計画について市町村・各地区医師会・県医師会の状況について検討された。ヒトパピローマウイルスの予防接種後に生じた症状の診察に関わる研修の実施については、子ども予防接種週間の前後に開催することにしたと報告された。

1 8. 麻薬等に関する懇談会〔11/26(水)〕について
(804 会議室)

細川理事より、議題に沿って、東海北陸厚生局麻薬取締部・愛知県医薬安全課・愛知県警薬物銃器対策課を交えて、情報交換・意見交換等を行ったと報告された。伊藤(健)理事より、病院協会にて、被疑者に対する強制採尿等の依頼の際の警察の対応について発言され、細川理事より、警察部会で話をすると発言された。

19. 地域医療再生に関する多職種連携協議会〔12/8(月)〕について

(5階医師連盟会議室)

野田理事より、愛知県歯科医師会主催で行われるシンポジウムについて、当日の流れを確認した。イエローカード・システム（詳細版）の改訂については、各団体からの案をもとに次回の会議にて検討する。また、イエローカードのICT化についても今後検討を進めることになったと報告された。

柵木会長より、今後ICT化は拡大していくのか質問され、野田理事より、他団体ではまだ理解出来ていないので、説明をしていこうと考えていると回答された。

20. 医療安全対策委員会〔11/18(火)〕について

(803・804会議室)

細川理事より、平成27年2月4日(水)に開催される、「医療安全に関する講演会」、平成27年2月14日(土)に開催される、「医療安全対策委員会勉強会」の案内をされ、また、都道府県医師会医事紛争担当理事連絡協議会でのご自身からの質問事項について説明され、平成26年11月分委員会提出案件については、24件(新規19件、解決5件)について検討したと報告された。

21. 講演会・研修会等について

柵木会長より、下記のNo. 1~9の本会主催の講習会・研修会等は一括報告とすると発言された。

No.	開催日	名称	出席者数等	担当理事
1	9/24(水)	平成26年度疾患別難病患者・家族のつどい年金勉強会(第3回)	30名	加藤理事 大輪理事
	9/25(木)	クローン病(第20回)	19名	
	10/9(木)	特発性血小板減少性紫斑病(第3回)	26名	
	10/17(金)	神経難病(第1回)	18名	
	10/24(金)	膠原病(第4回)	22名	
	10/24(金)	難病患者さんの就労勉強会(第4回)	33名	
	11/27(木)	難病患者さんの就労勉強会(第5回)	20名	
2	*10/27(月)	平成26年度(第34回)難病講習会	95名	加藤理事 大輪理事
	*11/5(水)		97名	
	*11/25(火)		182名	
3	11/22(土)	病院事務職員のための教育ワークショップ	31名	伊藤(健)理事 伊藤(富)理事
4	*11/27(木)	小児救急に関する研修会	133名	城(義)理事 細川理事
5	11/29(土)	社保集団指導講習会並びに医療安全説明会	462名	檜尾理事 加藤理事
	12/4(木)		280名	

No.	開催日	名称	出席者数等	担当理事
6	12/4(木)	産業医研修会	133名	西山理事 市川理事
7	*12/6(土)	日医生涯教育協力講座セミナー「新しいステージを迎えた糖尿病医療」	171名	森理事 城(義)理事
8	12/6(土)	保健・医療・福祉の連携強化に関するシンポジウム	237名	野田理事 樋口理事
9	12/7(日)	かかりつけ医等心の健康対応力向上研修会(名鉄グランドホテル)	36名	西山理事 市川理事

*は共催・協賛等

【行政、その他関係団体等会議について】

2 2. 平成 26 年度独立行政法人日本スポーツ振興センター学校安全業務運営会議〔11/28(金)〕について (名古屋国際センタービル)

吉田理事より、標記会議の趣旨説明及び、学校安全支援業務、文部科学省委託事業「スポーツ事故防止対策推進事業」、学校事故事例検索データベースについて資料に基づき説明され、その活用方法について検討されたと報告された。

2 3. 平成 26 年度中部国際空港消火救難・救急医療活動総合訓練における実施後検討会〔11/17(月)〕について (中部国際空港緊急計画連絡協議会主催：中部国際空港)

城(義)理事より、10月2日(木)の総合訓練では、タブレット端末が不慣れのため上手く使えなかったが、携帯電話での対応が有用であった。アクションカードを導入したが、参加者に浸透しておらず、今後改良する必要がある。限られた時間なので、エマルゴ時間のように、時間調整する必要があるという検討がなされたと報告され、また、アンケート結果の一部を紹介された。

2 4. 第三回愛知県 COPD 医療連携パス運営協議会〔11/25(火)〕について (愛知県 COPD 医療連携パス運営協議会主催：名古屋大学中央診療棟会議室)

森理事より、医療連携パスの概要について名古屋大学長谷川好規教授より説明があり、医療連携手帳案の内容等について協議された。医療連携パスの運営にあたっては、NPO 法人を設立する方針で、平成 27 年 1 月に設立総会を開催。医療連携パス運営の開始は 4 月 1 日の予定。NPO 法人の役員として県医師会から 1 名との話があったと報告された。

2 5. 愛知県損害保険医療協議会 平成 26 年度 第 3 回 専門委員会〔12/4(木)〕について (愛知県損害保険医療協議会主催：501 会議室)

森理事より、平成 26 年度新規受理事案への対応について報告が行われたと報告され、また、新規受理事案の内容について、交通事故の健康保険適用について説明された。

【病診連携・地域医療支援病院関係会議について】

26. 名古屋第一赤十字病院 第 33 回地域医療支援病院運営委員会〔11/27(木)〕について

(名古屋第一赤十字病院主催：名古屋第一赤十字病院)

細川理事より、紹介率・逆紹介率について資料に基づき説明され、患者数は減少傾向であると報告された。

柵木会長より、病院の患者数減少について質問され、伊藤(健)理事より、長期投薬や 70 歳以上の患者の負担額が 2 割になったことも影響し、減少していると発言された。

【その他事項について】

27. その他

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

平成26年12月11日